



2026年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2026年5月11日

上場会社名 株式会社 コモ
コード番号 2224 URL <http://www.como.co.jp>

上場取引所 東名

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 木下 克己

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 鈴木 憲幸

TEL 0568-73-7050

定時株主総会開催予定日 2026年6月25日

配当支払開始予定日

2026年6月26日

有価証券報告書提出予定日 2026年6月24日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期の連結業績(2025年4月1日～2026年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	7,323	3.0	172	160.0	117	64.3	76	80.4
2025年3月期	7,111	2.7	66	19.3	71	19.6	42	1.4

(注) 包括利益 2026年3月期 126百万円 (192.7%) 2025年3月期 43百万円 (35.1%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年3月期	22.14		3.7	2.5	2.3
2025年3月期	12.27		2.1	1.4	0.9

(参考) 持分法投資損益 2026年3月期 百万円 2025年3月期 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	4,739	2,141	45.2	616.27
2025年3月期	4,726	2,039	43.2	586.93

(参考) 自己資本 2026年3月期 2,141百万円 2025年3月期 2,039百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	378	235	101	313
2025年3月期	30	307	109	271

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年3月期		0.00		7.00	7.00	24	57.0	1.2
2026年3月期		0.00		7.00	7.00	24	31.6	1.2
2027年3月期(予想)		0.00		7.00	7.00		11.9	

(注) 当社は、2027年3月期の期首より非連結決算に移行するため、2027年3月期(予想)の配当性向につきましては、個別業績予想に基づく数値を記載しております。

3. 2027年3月期の連結業績予想(2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期									

(注) 当社は、2027年3月期の期首より非連結決算に移行するため、連結業績予想は開示せず、個別業績予想を開示することといたしました。詳細につきましては、本日公表いたしました「完全子会社の吸収合併に伴う特別利益(抱合せ株式消滅差益)の発生及び非連結決算への移行並びに2027年3月期個別業績予想に関するお知らせ」をご参照ください。

注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2026年3月期	3,630,000 株	2025年3月期	3,630,000 株
2026年3月期	155,482 株	2025年3月期	155,482 株
2026年3月期	3,474,518 株	2025年3月期	3,474,519 株

期末自己株式数

期中平均株式数

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報等の注記)	11
(1株当たり情報の注記)	11
(重要な後発事象の注記)	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、堅調なインバウンド需要や継続的な賃金の引上げ等の動きがみられた一方、ウクライナや中東における地政学リスクを背景としたサプライチェーンへの影響、米国の保護主義的な通商政策への転換、日銀による政策金利の引上げ、円安の進行による輸入品価格の上昇等により、先行き不透明な状況が続きました。

当業界においては、原材料価格、エネルギー価格の高騰等を背景として、製品価格の値上げが続くなか、消費者による生活防衛意識の高まりもあり、厳しい経営環境となりました。

こうしたなか、当社グループは、生産・品質の安定と設備の老朽化による生産リスクの軽減を図るため、2027年10月の操業を予定する設備投資計画を作成し、順次、工事等を進めてまいりました。販売に関しては、新たに「クレセントショコラ」、「クレセントホワイト」のNB製品2品のほか、PB製品3品を発売しました。また、原材料価格等の上昇を踏まえ、製品価格の改定による適正な取引の推進に努める一方、販路の拡大等に注力し、主要販売先である生活協同組合及び自動販売機オペレーターとの取引を堅持しつつ、量販店等への売上高増加を図りました。

以上の結果、当期の経営成績は、売上高73億2千3百万円(前期比3.0%増)、経常利益1億1千7百万円(前期比64.3%増)、親会社株主に帰属する当期純利益7千6百万円(前期比80.4%増)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末における総資産は、前連結会計年度末に比べ1千2百万円増加し、47億3千9百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ3千6百万円増加し、15億6千3百万円となりました。これは主に現金及び預金の増加(4千2百万円)、売掛金の増加(2千2百万円)、商品及び製品の減少(1千4百万円)、原材料及び貯蔵品の減少(1千9百万円)等によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ2千3百万円減少し、31億7千5百万円となりました。これは主に建物及び構築物の減少(4千8百万円)、機械装置及び運搬具の減少(1億4千万円)、リース資産の減少(2千4百万円)、建設仮勘定の増加(1億2千7百万円)、投資有価証券の増加(7千2百万円)等によるものであります。

(負債)

当連結会計年度末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ8千8百万円減少し、25億9千7百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ2千8百万円増加し、19億7千3百万円となりました。これは主に買掛金の減少(2千6百万円)、短期借入金の増加(5千万円)、1年内返済予定の長期借入金の減少(2千万円)、未払消費税等の増加(2千7百万円)等によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ1億1千7百万円減少し、6億2千4百万円となりました。これは主に長期借入金の減少(7千8百万円)、リース債務の減少(2千万円)、退職給付に係る負債の減少(1千万円)等によるものであります。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べ1億1百万円増加し、21億4千1百万円となりました。これは主に利益剰余金の増加(5千2百万円)、その他有価証券評価差額金の増加(4千9百万円)等によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ4千2百万円増加(前年同期比15.6%増)し、当連結会計年度末には3億1千3百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は3億7千8百万円(前年同期は3千万円の獲得)となりました。

これは主に税金等調整前当期純利益(1億1千7百万円)、減価償却費(3億2千5百万円)、仕入債務の減少額(2千6百万円)、法人税等の支払額(3千7百万円)等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は2億3千5百万円(前年同期比23.5%減)となりました。

これは主に有形固定資産の取得による支出(2億1千7百万円)、無形固定資産の取得による支出(2千4百万円)等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は1億1百万円(前年同期比7.4%減)となりました。

これは主に短期借入金の純増加額(5千万円)、長期借入金の借入れによる収入(1億1千5百万円)、長期借

入金の返済による支出（2億1千3百万円）、配当金の支払額（2千4百万円）、リース債務の返済による支出（2千8百万円）によるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期	2026年3月期
自己資本比率 (%)	41.6	41.5	38.0	43.2	45.2
時価ベースの自己資本比率 (%)	194.0	196.5	189.5	227.9	263.2
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	4.4	3.9	2.4	54.3	4.1
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	32.7	37.7	67.1	2.5	24.0

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注1) いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

(注2) 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

(注3) キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。

(注4) 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

(4) 今後の見通し

今後の経営環境は、賃上げ等による消費の下支えが期待される一方、地政学リスクの更なる高まり、原材料価格及びエネルギー価格の上昇、労働力人口の減少等を背景とする人件費・物流費の上昇、米国の通商政策の転換、日銀による政策金利の引上げ等が懸念され、依然として厳しい状況が続くことが予想されます。

このような状況下、2027年3月期においては、当社製品の根幹であるパネトーネ種の特長を活かし、より付加価値の高い新製品の開発及び原材料の見直しに注力するとともに、原材料等の価格及び消費者の動向等を見極めながら、新たな市場の開拓、販路の拡大、適正な価格による取引等を図ることにより、収益力の向上につなげてまいります。同時に、2026年3月期に決定した設備投資計画の実施を着実に進めるほか、子会社の吸収合併等を含む業務の合理化にも努めてまいります。また、食品製造業においては、製造する食品の安全・安心は、お客様からの信頼を支える源であり、事業の継続・発展の基礎となるものであることから、品質の一層の向上を目指してまいります。

以上の取組を強力に推進し、ロングライフパンのトップメーカーとしてのブランドを高めつつ、持続的な成長と企業価値の向上に努めてまいります。

なお、当社は2027年3月期より非連結決算に移行するため、連結業績予想を開示せず、個別業績予想を開示することといたしました。次期につきましては、売上高73億円、営業利益2億8百万円、経常利益1億8千4百万円、当期純利益2億5百万円を見込んでおります。詳細は、本日（2026年5月11日）公表いたしました「完全子会社の吸収合併に伴う特別利益（抱合せ株式消滅差益）の発生及び非連結決算への移行並びに2027年3月期個別業績予想に関するお知らせ」をご参照ください。

また、上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの利害関係者の多くは、国内の株主、債権者、取引先等であり、海外からの資金調達必要性が乏しいため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	271,448	313,692
売掛金	996,789	1,019,298
商品及び製品	82,285	67,357
仕掛品	13,047	13,478
原材料及び貯蔵品	124,917	105,630
前払費用	37,681	43,619
その他	1,523	837
貸倒引当金	△21	△41
流動資産合計	1,527,673	1,563,874
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,165,201	2,172,003
減価償却累計額	△1,615,790	△1,670,916
建物及び構築物 (純額)	549,411	501,086
機械装置及び運搬具	5,286,935	5,349,909
減価償却累計額	△4,505,702	△4,709,038
機械装置及び運搬具 (純額)	781,232	640,870
土地	1,356,957	1,356,957
リース資産	191,832	144,386
減価償却累計額	△122,399	△99,654
リース資産 (純額)	69,432	44,732
建設仮勘定	3,300	131,227
その他	306,284	318,319
減価償却累計額	△270,053	△287,964
その他 (純額)	36,231	30,355
有形固定資産合計	2,796,565	2,705,228
無形固定資産	39,927	48,400
投資その他の資産		
投資有価証券	216,457	288,952
繰延税金資産	62,251	48,054
その他	83,200	84,654
貸倒引当金	—	△123
投資その他の資産合計	361,908	421,537
固定資産合計	3,198,401	3,175,167
資産合計	4,726,075	4,739,041

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	363,054	336,775
短期借入金	850,000	900,000
1年内返済予定の長期借入金	213,328	193,328
リース債務	28,347	20,239
未払金	267,040	254,551
未払費用	109,321	112,200
未払法人税等	29,644	42,559
未払消費税等	18,533	46,268
賞与引当金	56,683	57,881
その他	9,489	9,674
流動負債合計	1,945,444	1,973,478
固定負債		
長期借入金	496,704	418,376
リース債務	51,474	31,213
役員退職慰労引当金	124,402	116,465
退職給付に係る負債	65,812	55,337
その他	2,930	2,930
固定負債合計	741,322	624,322
負債合計	2,686,767	2,597,800
純資産の部		
株主資本		
資本金	222,000	222,000
資本剰余金	134,400	134,400
利益剰余金	3,896,246	3,948,850
自己株式	△306,395	△306,395
株主資本合計	3,946,250	3,998,855
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	25,713	75,042
土地再評価差額金	△1,932,656	△1,932,656
その他の包括利益累計額合計	△1,906,943	△1,857,614
純資産合計	2,039,307	2,141,240
負債純資産合計	4,726,075	4,739,041

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
売上高	7,111,216	7,323,754
売上原価	5,259,005	5,317,920
売上総利益	1,852,210	2,005,834
販売費及び一般管理費	1,786,026	1,833,769
営業利益	66,184	172,065
営業外収益		
受取利息	187	709
受取配当金	7,043	8,580
受取家賃	3,890	3,866
受取ロイヤリティー	3,000	3,000
その他	4,099	6,160
営業外収益合計	18,220	22,315
営業外費用		
支払利息	11,366	16,145
シンジケートローン手数料	—	58,000
その他	1,423	2,554
営業外費用合計	12,790	76,700
経常利益	71,614	117,680
特別損失		
固定資産除却損	5,504	64
特別損失合計	5,504	64
税金等調整前当期純利益	66,109	117,616
法人税、住民税及び事業税	31,388	49,659
法人税等調整額	△7,917	△8,968
法人税等合計	23,471	40,690
当期純利益	42,638	76,925
親会社株主に帰属する当期純利益	42,638	76,925

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
当期純利益	42,638	76,925
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	496	49,329
その他の包括利益合計	496	49,329
包括利益	43,135	126,255
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	43,135	126,255

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	222,000	134,400	3,877,929	△306,366	3,927,962
当期変動額					
剰余金の配当			△24,321		△24,321
親会社株主に帰属する当期純利益			42,638		42,638
自己株式の取得				△28	△28
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	18,316	△28	18,288
当期末残高	222,000	134,400	3,896,246	△306,395	3,946,250

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	25,216	△1,932,656	△1,907,440	2,020,522
当期変動額				
剰余金の配当				△24,321
親会社株主に帰属する当期純利益				42,638
自己株式の取得				△28
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	496	—	496	496
当期変動額合計	496	—	496	18,785
当期末残高	25,713	△1,932,656	△1,906,943	2,039,307

当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	222,000	134,400	3,896,246	△306,395	3,946,250
当期変動額					
剰余金の配当			△24,321		△24,321
親会社株主に帰属する当期純利益			76,925		76,925
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	52,604	—	52,604
当期末残高	222,000	134,400	3,948,850	△306,395	3,998,855

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	25,713	△1,932,656	△1,906,943	2,039,307
当期変動額				
剰余金の配当				△24,321
親会社株主に帰属する当期純利益				76,925
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	49,329	—	49,329	49,329
当期変動額合計	49,329	—	49,329	101,933
当期末残高	75,042	△1,932,656	△1,857,614	2,141,240

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	66,109	117,616
減価償却費	316,545	325,574
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	—	143
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△112	1,198
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	10,550	△7,937
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	3,872	△10,474
受取利息及び受取配当金	△7,230	△9,289
支払利息	11,366	16,145
固定資産除却損	5,504	64
売上債権の増減額 (△は増加)	172,031	△22,508
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△3,206	33,783
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△4,698	△5,387
仕入債務の増減額 (△は減少)	△369,382	△26,279
未払消費税等の増減額 (△は減少)	13,507	27,735
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△163,802	△9,371
その他	1,602	△8,168
小計	52,656	422,843
利息及び配当金の受取額	7,230	9,289
利息の支払額	△12,273	△15,798
法人税等の支払額	△17,438	△37,824
営業活動によるキャッシュ・フロー	30,175	378,509
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△291,718	△217,210
無形固定資産の取得による支出	△10,479	△24,688
保険積立金の解約による収入	—	9,643
その他	△5,186	△2,928
投資活動によるキャッシュ・フロー	△307,384	△235,184
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△50,000	50,000
長期借入れによる収入	250,000	115,000
長期借入金の返済による支出	△243,328	△213,328
自己株式の取得による支出	△28	—
配当金の支払額	△24,335	△24,384
リース債務の返済による支出	△41,456	△28,369
財務活動によるキャッシュ・フロー	△109,149	△101,081
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△386,358	42,243
現金及び現金同等物の期首残高	657,807	271,448
現金及び現金同等物の期末残高	271,448	313,692

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

当社グループはロングライフパンの製造及び販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報の注記)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり純資産額	586.93円	616.27円
1株当たり当期純利益金額	12.27円	22.14円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	42,638	76,925
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	42,638	76,925
期中平均株式数 (千株)	3,474	3,474

(重要な後発事象の注記)

該当事項はありません。